

# 八尾モール株式会社経営状況報告

八尾モール株式会社は、主に、近鉄大阪線高架下及び旧駅跡地の店舗並びに関連用地の建設、管理、運営及び賃貸借並びに経営に関する業務を行うことを目的に、昭和49年8月12日に設立し、現在、高架下店舗数66店舗の賃貸事業を主として行い、近鉄大阪線八尾駅高架下の周辺地域における商業集積の活性化に努めているところです。

それでは、八尾モール株式会社の経営状況につきまして、別紙、第40期（平成25年10月1日～平成26年9月30日）決算報告書及び第41期（平成26年10月1日～平成27年9月30日）予算及び事業計画書によりご説明申し上げます。

最初に、貸借対照表（平成26年9月30日現在）についてご説明申し上げます。

まず、資産の部につきましては、流動資産4億455万4,162円、固定資産4億5,88万6,448円となり、資産合計は8億5,544万610円でございます。

負債の部といたしましては、流動負債5,650万3,661円、固定負債3億6,768万5,581円で、負債合計は4億2,418万9,242円でございます。

純資産の部といたしましては、資本金1,000万円、利益剰余金4億2,125万1,368円で、純資産合計4億3,125万1,368円となり、負債、純資産の合計は8億5,544万610円でございます。

次に、決算報告書の損益計算書（平成25年10月1日から平成26年9月30日）につきましては、

**I** 売上高といたしまして、**1** 固定賃料収益1億8,762万6,000円、**2** 歩合賃料収益960万2,200円、**3** 共益費分担収益2,026万7,145円、**4** 運営費分担収益797万600円で、売り上げ総利益2億2,546万5,945円でございます。

**II** 販売費及び一般管理費としまして、2億5,895万9,438円でございます。

この結果、差し引き営業損失は3,349万3,493円でございます。

**III** 営業外収益といたしましては、**1** 受取利息121万3,135円、**2** 受取配当金35万円、**3** 雑収入1,408万3,893円、合計1,564万7,028円でございます。

以上の結果、税引前当期純利益は、123万4,381円でございます。

今期の営業成績であります。売上総利益は空き店舗の増加に伴い前期より3,491万円の減益となり、営業利益は、営業収支面では第39期295万8,502円に対し、営業損失となり、3,349万3,493円の結果でございます。

次に事業計画（平成26年10月1日～平成27年9月30日）につきましては、売上高で2億5,500万円（前年対比13.0%増）で、販売費及び一般管理費は、人件費等の減額により2億4,820万円（前年対比4.1%減）となりますが、営業利益は680万円となり、営業外収益200万円ありますので、当期経常利益は880万円となる予定でございます。

昨年春には、一番大きな店舗に新店舗が入店しましたが、このままでは、来期以降も厳しい状況が続く見込みでございます。

今後も引き続き、空き店舗の減少に努め、業績の向上に努めてまいります。

以上、八尾モール株式会社の経営状況報告といたします。